

# ☆研究推進だより☆

R5・4・17  
2号

確かな学力育成のために

## 1. 研究主題

主体的に学習に取り組み，互いに学び合う児童の育成  
～指導方法の工夫とカリキュラムマネジメントの充実を通して～

## 2. 短期経営目標

- ◎複式授業（少人数教育）を充実させる。
- 道徳的な判断力，心情，実践意欲，主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- 各種学力調査の目標値を達成させる。

## 3. 評価指標と目標値

	方策	評価指標	目標値
(1)	思いや考えを伝え合い，練り合う力を向上させ，互いに学び合う学級づくりを続けていく。	学期ごとの児童の自己評価と教師評価	85%
(2)	指導方法の工夫とカリキュラムマネジメントの充実を図る。	学期ごとの児童の自己評価と教師評価	85%
(3)	少人数指導や複式学級の指導のよさを生かし，児童一人一人にきめ細かい指導を行う。	標準学力調査	全国平均+5ポイント
(4)	道徳科についての児童の意識調査	児童の自己評価	85%以上

## 4. 校内研修の予定

日時等	学年・教科	授業者	講師
5月 24日(水)	5校時 道徳 3・4年	須賀	広島大学大学院 教育学研究科 教職開発講座 教授 宮里 智恵 先生
	事後指導・指導講話		
6月 30日(金)	5校時 算数 5・6年	望月	元江田島市立江田島小学校長 大松先生
	事後指導・指導講話		
9月 21日(木)	5校時 算数(特別支援教育) 3・4・6年	植木	三原特別支援学校大崎分教室 教頭 井上 彰美先生
	事後協議会・指導講話		
10月 20日(金)	5校時 算数 2年	立田	元江田島市立江田島小学校長 大松先生
	事後指導・指導講話		
10月	5校時 道徳 3・4年	須賀	広島県教育委員会

		事後指導・指導講話		
11月 15日(水)	5校時	道徳 2年	立田	広島大学大学院 教育学研究科 教職開発講座 教授 宮里 智恵 先生
		事後指導・指導講話		
1月				陰山先生

- 授業研までに、模擬授業を行う。
- 授業研究の指導案は、細案を書く。
- 指導案の枠や余白・フォントなどを校内で統一する。
- 指導案や要項の数字について、1桁は全角、2桁以上は半角に統一する。

【指導案の保存場所】 disk→R5年度データ→3③研究推進部→(各教科)→指導案 枠